

今の好きな仕事を続けるのはいけないの？②

「向上心」以前に大事なもの

みなさんの中には、今の仕事が好きで、今後も同じ職種のまま働きたいという方も多いと思います。しかし、近年の会社の傾向としては、同じ職場にとどまるのではなく、いろんな職種を経験し、どのような業務もこなせる人材を育成しているようです。とある若手社員の話では、配置転換を断った際、上司から「君の将来のことを考えて言っているのに、向上心はないのか？」、といった類の叱責を受けた方もいるようです。

確かに、いろんな職種を経験することで、仕事の幅は広がるでしょう。しかし、一つ大事なことが見落とされています。

同じ職場で同じ業務を続けることでしか見えてこないものがあります。ここ数年、働いていてどうですか？睡眠時間や拘束時間、年休取得状況を含めた労働条件はいかがでしょう？

この職場に残るからには、リーダーシップを発揮して職場をまとめてもらわなければいけない。このような名目で、〇〇委員会や××学習会に、自分の時間」で取組まされている方も多いようですが…。見るべきものは、いつ見えてくるのでしょうか？

これは社会の常識なのでしょうか？

これは、ある若手社員が、某社内試験 合格すれば転勤) の受験を断ったことに対する上司の発言です。

なぜ受験しない？もう学生ではなく、社会人なのだから、会社の現状を考えて、自分から積極的に受験するのが常識だ。

お気づきのとおり、これは「社会の常識」とは明らかに逆行しています。一人前の社会人になるということは、自分のことは自分で考え、決めたことに対して責任を持つということです。仕事のとらえ方次第では、今の職種にとどまるという選択肢も十分考えられます。食わず嫌いは良くない」という赤の他人による感情的なノイズもあります。問題の本質は、あくまで「個人の選択」です。

会社の都合に合わせて働くことが、社会の常識だと思いますか？もちろん違います。それもそのはず。最終的に、上司は必ずこう言います。君が自分の意志で、受験したんだよね？。

これって、どう考えても「非常識」ですよ。

今の職場に残れたのは良かったけど、周りの目が厳しくて働きにくい。仕事でミスしたら揚げ足を取られそう…



誰か身近に相談できるような人はいませんか？



若い力

第 90 号

2018年 3月15日

発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号

ニッコーハイツ1003号

JR 092-2075

NTT092-483-1515